

地域学校協働連携NEWS



こちらの二次元コードから、閲覧・ダウンロードができます →

「除雪ボランティア活動」 ～ 南会津高等学校本校舎 ～

1月17日(金)、南会津高等学校本校舎の「除雪ボランティア活動」を訪問しました。この活動は「冬期間の積雪で不自由な生活を強いられている一人暮らしの高齢者宅を中心とした除雪活動を通じて、日頃の感謝の気持ちを表し、地域の方との絆を深める」目的で1学年と2学年で実施されており、10年以上継続している伝統行事です。当日は、区長さんをはじめとする田部原地区役員さんの協力を得ながら、1年生約55名が田部原地区の除雪作業に当たっていました。



ビニールハウスの中での開始式

この取組は今回が13回目となる伝統ある活動です。皆さんの若い力と声がお年寄りの力になります。
(区長さん)



「助かります。ありがとうね。」の言葉に力が入ります



「ここも除雪してくれるかな」



Tシャツ姿の生徒も



住居の周囲も



田部原第一区長の芳賀さん



温かいお茶をいただいて

作業をしていると身体が熱くなってきますよ。

・私は住人の方に「助かります。ありがとう。」と言われた時にやりがいを感じました。(生徒感想)

今日の除雪活動を通して地域の様々な方と交流することができました。南会津の豊かな自然を感じることもできました。



生徒代表 星さんのあいさつ

高校生の若さ溢れる除雪の様子を見守る住人の方に話を伺うと、「今年は雪が多いので既に2度、業者に除雪を依頼しました。高齢者にとって除雪は負担が大きいですので、このような活動はととてもありがたいです。」と話してくださいました。「これで車庫から車が出せますから後で買い物に行きます。」と続けて語ってくださいました。単なる除雪作業としてだけでなく、顔を合わせる方々が挨拶や言葉を交わしながら自然とコミュニケーションが生まれるこの活動は、高校生と地域住民の貴重な交流の場にもなっていることを感じました。